

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	図書館維持運営事業	鏡野町	25,460,700	20,000,000	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	公民館維持運営事業	鏡野町	32,921,100	30,162,000	
				58,381,800	50,162,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表 (令和元年度)

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	図書館維持運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鏡野町	
交付金事業実施場所	鏡野町竹田		
交付金事業の概要	<p>図書館の正職員・臨時職員人件費(正職員5名・臨時職員5名)12か月分。 鏡野町民の学術その他文化に関する活動を促進し、教育と文化のまちづくりの生涯学習拠点としての安定的な運営を確保するため、町内唯一の図書館のサービス提供にかかる人件費の一部に電源立地地域対策交付金を活用しています。</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関係する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画(平成28年度～令和7年度) 3 創造豊かな教育・文化の里づくり 3-2生涯学習の推進 ・学習施設の整備及び適切な管理を行います。 3-5文化財と伝統行事の伝承 ・文化財の適正な保存を図るため、所有者・管理者が行う保存活動に対して、支援を行います。</p> <p>鏡野町の教育大綱(平成28年1月制定)においては、文化振興を図り活力ある地域づくりの推進に資するため、『生涯学習の場を整備し活用を図る』としています。 鏡野町の令和2年度社会教育の基本施策の図書館業務について (1)図書資料の充実 (2)乳幼児・子どもの読書活動の推進 (3)環境整備 (4)学校との連携 (5)レファレンス(参考業務)サービスの充実</p> <p>目標:(令和元年度) ※ 施設利用満足度を70%以上:利用者「満足度アンケート」を行う</p>		
事業開始年度	令和元年度	事業終了(予定)年度	令和元年度
事業期間の設定理由	鏡野町第2次総合計画の終期まで		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和元年度	
	施設利用者の満足度の向上	アンケート 満足+普通/総 数	成果実績	%		80	
			目標値	%		70	
			達成度	%		114	
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
図書館のサービス提供に係る人件費の一部に電源立地地域対策交付金を活用し、鏡野町民の学術その他文化に関する活動を促進し、教育と文化のまちづくりの生涯学習拠点としての安定的な運営が図れた。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))		活動実績	人月	84	108	120
			活動見込	人月	84	108	120
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度		令和元年度	備考		
総事業費	14,529,000	21,454,800		25,460,700	61,444,500		
交付金充当額	11,000,000	10,000,000		20,000,000	41,000,000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	11,000,000	10,000,000		20,000,000	41,000,000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
人件費		雇用		職員		25,460,700	
交付金事業の担当課室	鏡野町生涯学習課						
交付金事業の評価課室	鏡野町生涯学習課						

II. 事業評価個表 (令和元年度)

番号	措置名	交付金事業の名称	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	公民館維持運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鏡野町	
交付金事業実施場所	竹田ほか12箇所		
交付金事業の概要	<p>公民館の正職員・臨時職員人件費(正職員2名・臨時職員15名)12か月分。 鏡野町民の教養の向上、健康の増進、生活文化の振興、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進を図るための中核拠点である「鏡野町立公民館」の安定的な運営を確保するため、サービス提供にかかる人件費の一部に電源立地地域対策交付金を活用しています。</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画(平成28年度～令和7年度) 3 創造豊かな教育・文化の里づくり 3-2生涯学習の推進 ・学習施設の整備及び適切な管理を行います。 3-3少年の健全育成 ・地域や公民館と連携し、家庭教育講座などの充実を図っていきます。</p> <p>鏡野町の教育大綱(平成28年1月制定)においては、文化振興を図り活力ある地域づくりの推進に資するため、『文化活動に参加できる環境づくりに取り組み、広く町民に活用される文化施設の整備と郷土学習を進め郷土愛を育むよう努める』としています。 また、鏡野町の令和2年度の社会教育の基本施策の中において、公民館が生涯学習の拠点として町民に気軽に利用されるよう、施設の維持管理に努めるとともに必要に応じて施設の改修を実施するとしています。</p> <p>目標：(令和元年度) ※ 利用者数87,000人以上:施設利用者数</p>		
事業開始年度	令和元年度	事業終了(予定)年度	令和元年度
事業期間の設定理由	鏡野町第2次総合計画の終期まで		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和元年度	
	利用者数87,000 人以上	施設利用者数	成果実績	人		90,741	
			目標値	人		87,000	
			達成度	%		104	
	評価年度の設定期理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	サービス提供に係る人件費の一部に電源立地地域対策交付金を活用し、鏡野町民の教養の向上、健康の増進、生活文化の振興、情操の純化を図り、社会福祉の増進を図るための中核拠点である「鏡野町立公民館」の安定的な運営が図れた。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))		活動実績	人月	192	180	204
			活動見込	人月	192	180	204
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考		
総事業費		31,449,000	32,467,200	32,921,100	96,837,300		
交付金充当額		28,000,000	22,000,000	30,162,000	80,162,000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		28,000,000	22,000,000	30,162,000	80,162,000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
人件費		雇用		職員		32,921,100	
交付金事業の担当課室		鏡野町生涯学習課					
交付金事業の評価課室		鏡野町生涯学習課					